



海上安全だより

海難“0”を目指して！！

第一管区海上保安本部

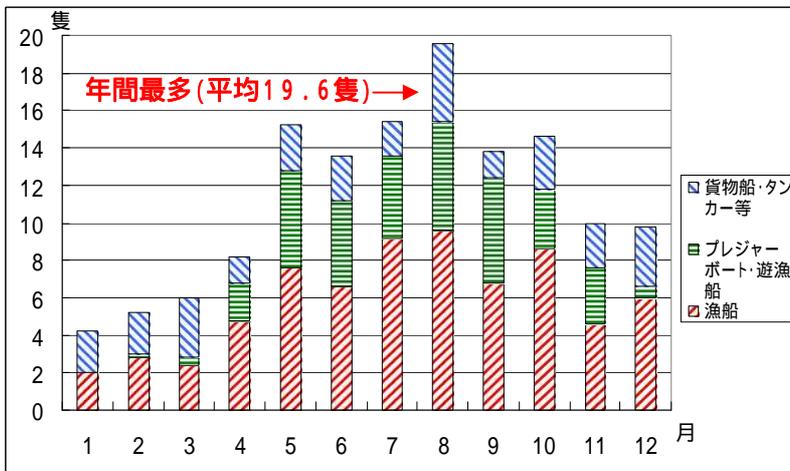
交通部

平成23年8月 No.25

海難発生注意報

8月は年間でもっとも海難が発生しやすい期間です。例年、日本海側のいか釣り漁船、太平洋側のさんま漁船、そして小樽・石狩地区でのプレジャーボートによる海難が多く発生しています。今年も漁船、プレジャーボートを中心に海難が増加する恐れがあるので、船舶の運航にあたっては、気象情報の収集、見張りの励行、居眠り対策、船体整備等、**十分な海難防止対策**を行いましょ。

過去5年分の月別平均海難隻数(異常気象によるものを除く)



8月に発生しやすい海難【漁船】

- 1、見張り不十分による衝突
- 2、居眠りによる衝突、乗揚
- 3、整備不良による機関故障
- 4、大波による転覆

【プレジャーボート、遊漁船】

- 1、天候悪化、係留不備による船体流出
- 2、見張り不十分による衝突
- 3、整備不良・部品劣化による機関故障、その他故障
- 4、天候悪化による転覆、航行困難

【貨物船、タンカー等】

操船ミス、見張り不十分による衝突

7月の海難隻数及び海難による死者・行方不明者数(速報値)

10隻、0名

平成23年累計(速報値)

67隻、6名

サンマ漁のピークです

道東沖サンマ流し網漁が7月から始まり、釧路根室地方の各港から約150隻の小型漁船が出漁しており、8月からは主力であるサンマ棒受け網漁が本格化します。

各船舶は注意して航行してください。

小樽AISでは、襟裳岬から納沙布岬を航行する船舶へAISメッセージによる情報提供を実施しています。

<参考> サンマ漁に関するAISメッセージ例

- ・ 多数のサンマ漁船が操業中です。注意してください。

<HOKKAIDO>

MANY SAURY FISHING BOATS ARE ENGAGED IN FISHING.
PAY ATTENTION TO THEM PLEASE..

サンマ棒受け網漁の様子



AIS搭載船舶へのお願い

- (1) AIS装置の電源は常時ONにし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) 自船の位置情報が正しく入力されているか定期的に確認しましょう。
- (3) 船舶データ、船舶の動静(航行中、錨泊中等)、目的地およびETA(到着予定時刻)の航海関連情報を正確に入力しましょう。
- (4) AISメッセージの受信時に、受信音が聞こえるようにしましょう。
- (5) 連絡手段確保のためVHF(CH16)を常時聴取しましょう。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで

TEL 0134-27-0118

(内線: 2615、2623)

次号へ続く~